



ライオンがいないどうぶつ園^{えん}

ロドリアン作 クレムケ絵 たかはしふみこ訳 ^{とく ましよてん} 徳間書店

プリッツェルの町^{まち}の人^{ひと}たちは、どうぶつがだいすきです。そこで町^{ちやうちやう}長^{ちやう}さんは、どうぶつ園^{えん}をつくることに決^きめました。町^{まち}の人^{ひと}たちも手^てつだって、すてきなどうぶつ園^{えん}ができましたが、その中^{なか}には、ライオンがいません。どうしても本物^{ほんもの}のライオンが見^みたいビーネとウリは、町^{まち}の子^こどもたちと一緒^{いっしょ}にアイスを買^かうのをがまんしてお金^{かね}をためたり、ライオンをゆずってもらうために、あちこちに手紙^{てがみ}を書^かきました。

みんなが待^まちのぞんだライオンは
やってくるのでしょうか。

